

# 令和5年度 生徒募集要項



## 八戸聖ウルスラ学院高等学校

〒039-1104 青森県八戸市大字田面木字上野平53-2  
TEL. 0178-27-2245(代) FAX. 0178-27-2172  
ホームページ <https://www.ursula.ac.jp/> Eメール [mail@ursula.ac.jp](mailto:mail@ursula.ac.jp)

### 【建学の精神・教育理念】

本学院は、カトリックの精神に基づき、「愛徳・謙遜・正義」の校訓の下、「他者と共に、他者のために」生きる人間の育成を建学の精神・教育理念としています。

### 【求める生徒像】

1. 本学院の建学の精神・教育理念を通して人格形成したいと望む生徒。
2. 普通科：学習活動および特別活動に積極的に取り組み、社会に貢献しようとする生徒。  
英語科：国際的視野を持ち、英語を使って社会に貢献しようとする生徒。  
音楽科：音楽の表現力と演奏技術を伸ばし、音楽を通して社会に貢献しようとする生徒。

## 1. 一般入学検査要項

1. 募集定員 第1学年 普通科（男女） 140名  
（推薦入学者を含む） 英語科（男女） 40名  
音楽科（男女） 20名
2. 出願資格 中学校卒業および令和5年3月中学校卒業見込みの者
3. 願書受付期間 令和5年1月23日（月）～1月27日（金）  
受付時間 9：00～16：00  
郵送出願は締切日必着のこと。
4. 検査日 令和5年2月9日（木）
5. 検査場 (1)本校（音楽科は本校のみ）  
(2)十和田商工会議所会館  
(3)三沢商工会館
6. 提出書類 (1)入学願書 本校所定の用紙  
(2)調査書 出身中学校長が作成したもの  
都道府県公立高等学校入学者選抜実施要項による調査書の写し可  
(3)音楽歴 音楽科志願者のみ、本校所定の用紙  
声楽、管・弦・打楽器専攻者は伴奏譜（コピー）を添付
7. 受検料 12,000円 下記のいずれかの方法で納付すること。  
A. 銀行振込 振込依頼人を受検生氏名とする  
振込み手続きは令和5年1月4日以降  
振込証明書を願書裏面の所定欄に貼付ける  
金融機関窓口振込…所定の用紙で振込し受検料振込証明書を貼付  
ATM振込…ATM操作時の振込レシートの原本を貼付  
ネットバンキング…振込記録画面等を出力して貼付  
B. 現金（本校窓口で納入）  
C. 郵便為替（郵便局で為替証書を発行してもらう）

**8.合格発表** 令和5年2月16日(木) 午前9時  
 本校事務室前に掲示するとともに出身中学校にも通知します。  
 また、本校ホームページ上でも受検番号と生年月日を入力することで確認できます。

**9.入学手続** 令和5年2月16日(木) から2月28日(火) までに入学手続要項に従って完了すること。 **入学金 70,000円**  
 受付時間 9:00~16:00 (土・日・祝日をのぞく)

**10.検査日程** 令和5年2月9日(木) 普通科・英語科：学力検査  
**検査内容** 音楽科：学力検査、実技試験、適性検査

校時	時間	検査内容	配点
	8:40~8:50	(点呼・諸注意)	
1	8:50~9:40	国語	100点
2	9:55~10:45	英語	100点
3	11:00~11:45	数学	100点
	11:45~12:25	(昼食)	
4	12:30~13:15	社会	100点
5	13:30~14:15	理科	100点
6	14:30~15:15	実技試験、適性検査(音楽科)	100点

※合否判定にあたっては、求める生徒像に照らして総合的に判断して判定します。

**※今年度は、面接試験はありません。**

音楽科実技試験の内容

①専攻実技 任意の自由曲1曲

※声楽、管・弦・打楽器専攻者は伴奏譜(コピー)を添付して下さい。

②適性検査 「コールユーブンゲン」

①No.19-f ②No.23-c ③No.25-c ④No.26-d ⑤No.27-c より

当日1曲指定

**11.奨学制度** 学校法人八戸聖ウルスラ学院奨学生(在学中3年間支給)  
 学力検査において400点以上の得点者に対し、学校法人八戸聖ウルスラ学院奨学生としての資格を認め、年間授業料と施設設備費を合計した額から国の就学支援金や県の就学支援費を差し引いた保護者負担分の100%を免除する。他の公立高校等を併願する場合も認められる。

**12.留意点** (1)第1志望の科・コースが不合格の場合、第2志望での合格がある。  
 (2)英語科の合否判定には、通常の検査配点に加えて傾斜配点(英語200点、他教科75点、計500点満点)も併用する。なお、奨学生選考に傾斜配点は用いない。

## 2. 推薦入学検査要項

1. 募集定員 第1学年 普通科（男女）若干名  
英語科（男女）若干名  
音楽科（男女）若干名
2. 願書受付期間 令和5年1月5日（木）～1月10日（火）  
受付時間 9：00～16：00（土・日・祝日をのぞく）  
郵送出願は締切日必着のこと。
3. 検査日 令和5年1月13日（金）
4. 検査場 本校
5. 検査日程 13：55までに検査場に入ること。  
14：00～14：10 点呼・諸注意  
14：15～15：00 作文  
15：05～ 面接 音楽科実技試験、音楽科面接  
※合格判定にあたっては、求める生徒像に照らして総合的に判断して判定します。
6. 受検料 12,000円 下記のいずれかの方法で納付すること。  
A. 銀行振込 振込依頼人を受検生氏名とする  
振込証明書を願書裏面の所定欄に貼付ける  
金融機関窓口振込…所定の用紙で振込し受検料振込証明書を貼付  
ATM振込…ATM操作時の振込レシートの原本を貼付  
ネットバンキング…振込記録画面等を出力して貼付  
B. 現金（本校窓口で納入）  
C. 郵便為替（郵便局で為替証書を発行してもらう）
7. 合格発表 令和5年1月19日（木） 在学中学校長に通知する。
8. 入学手続 合格通知の受領の日から1月27日（金）までに入学手続要項に従って完了すること。  
受付時間 9：00～16：00（土・日をのぞく）
9. 特典 推薦入学の特典として、入学金70,000円を免除する。
10. 奨学制度 学校法人 八戸聖ウルスラ学院奨学生（在学中3年間支給）  
学力検査において400点以上の得点者に対し、学校法人八戸聖ウルスラ学院奨学生としての資格を認め、年間授業料と施設設備費を合計した額から国の就学支援金や県の就学支援費を差し引いた保護者負担分の100%を免除する。奨学生を希望する者は、「推薦入学願書」の学力検査、受検の有無の「1. 受検します」に○をし、学力検査（令和5年2月9日（木）実施、5教科・受検料不要）を受けること。
11. 留意点 推薦入学検査において不合格の場合でも、一般入学検査を受けることができる（受検料不要）。

12. 推薦基準・提出書類・検査内容

	推 薦 基 準 (以下の全ての項目に該当する者)	提 出 書 類	検査内容
普通科 LAコース	(1)令和5年3月中学校卒業見込みの者で、在学する中学校長が推薦する者。 (2)本校のみを志望する者。 (3)心身共に健康で、欠席の少ない者。 (4)全教科を通し評定1が無い者。	(1)推薦入学願書(本校所定の用紙⑤) (2)校長推薦書( ) (3)調査書 出身中学校長が作成したもの(都道府県公立高等学校入学者選抜実施要項による調査書の写し可)	①調査書 ②作文 ③面接
普通科 SAコース	(1)令和5年3月中学校卒業見込みの者で、在学する中学校長が推薦する者。 (2)調査書の「必修教科の学習の記録」における「総計」が90以上の者。 (3)本校のみを志望する者。 (4)心身共に健康で、欠席の少ない者。 (5)全教科を通し評定1が無い者。	(1)推薦入学願書(本校所定の用紙⑤) (2)校長推薦書( ) (3)調査書 出身中学校長が作成したもの(都道府県公立高等学校入学者選抜実施要項による調査書の写し可)	①調査書 ②作文 ③面接
英語科	(1)令和5年3月中学校卒業見込みの者で、在学する中学校長が推薦する者。 (2)実用英語技能検定3級以上取得者、または調査書の「必修教科の学習の記録」における「英語」の3年間の合計が11以上の者。 (3)本校のみを志望する者。 (4)心身共に健康で、欠席の少ない者。 (5)全教科を通し評定1が無い者。	(1)推薦入学願書(本校所定の用紙⑤) (2)校長推薦書( ) (3)調査書 出身中学校長が作成したもの(都道府県公立高等学校入学者選抜実施要項による調査書の写し可) (4)実用英語技能検定3級以上取得者は、合格証明書のコピー	①調査書 ②作文 ③面接 (実用英語検定3級程度の英会話含む)
音楽科	(1)令和5年3月中学校卒業見込みの者で、在学する中学校長が推薦する者。 (2)音楽の技能を有する者。 (3)本校のみを志望する者。 (4)心身共に健康で、欠席の少ない者。 (5)全教科を通し評定1が無い者。	(1)推薦入学願書(本校所定の用紙⑤) (2)校長推薦書( ) (3)調査書 出身中学校長が作成したもの(都道府県公立高等学校入学者選抜実施要項による調査書の写し可) (4)音楽歴(本校所定の用紙) (5)声楽、管・弦・打楽器専攻者は伴奏譜(コピー)を添付	①調査書 ②作文 ③面接 ④実技試験 音楽科面接
音楽科実技試験の内容 ①専攻実技 任意の自由曲1曲 ※声楽、管・弦・打楽器専攻者は伴奏譜(コピー)を添付して下さい。 ②音楽科面接			

### 3. 二次入学検査

1. 募集定員 普通科（男女）若干名  
英語科（男女）若干名  
音楽科（男女）若干名  
※ 但し、欠員がある学科のみ募集。
2. 出願資格 令和5年3月中学校卒業見込みの者で、他の私立高校を受検しなかった者。  
（本校一般入学検査の合格者で入学手続きをしなかった者は二次入学検査を受検することはできない）
3. 願書受付期間 令和5年3月22日（水）～ 3月23日（木）  
受付時間 9：00～16：00（電話での受付可）
4. 提出書類 (1)入学願書 本校所定の用紙  
(2)調査書 出身中学校長が作成したもの  
（都道府県公立高等学校入学者選抜実施要項による調査書の写し可）  
(3)音楽歴 音楽科志願者のみ、本校所定の用紙  
声楽、管・弦・打楽器専攻者は伴奏譜（コピー）を添付
5. 検査日 令和5年3月24日（金）
6. 検査場 本校
7. 受検料 12,000円 現金で納付
8. 検査内容 国語・英語・数学・調査書・面接  
音楽科は、実技試験、適性検査を行います。
9. 検査日程 8：40～ 点呼・諸注意  
8：50～ 9：40 国語  
9：50～10：40 英語  
10：50～11：35 数学  
11：40～ 面接・音楽科実技試験  
※合否判定にあたっては、求める生徒像に照らして総合的に判断して判定します。
10. 合格発表 令和5年3月24日（金） 午後3時
11. 入学手続 令和5年3月24日（金） 即日に手続き完了すること。  
入学金80,000円

## 4. 校納金等

1. 教育充実費 80,000円（入学年度のみ）3月24日までに納入

2. 授業料 月額33,000円

【就学支援金 国(A)・就学支援費 県(B)】

国が定めた算定基準により対象となった場合、返還不要の支援が受けられます。

下表にて就学支援金 国(A)と就学支援費 県(B)および授業料の実納金額を算出することができます。

(令和4年度実績)

区分	算定基準		就学支援金 国(A) (月額)	就学支援費 県(B) (月額)	授業料実納金額 (月額)
	市町村民税の所得割の 課税標準額×6%－調整控除の額 (保護者の合算)	年収目安 (保護者の合算)			
A	30万4,200円以上	910万円以上			33,000円
B	20万7,900円～30万4,200円未満	710万円～ 910万円未満	9,900円		23,100円
C	15万4,500円～20万7,900円未満	590万円～ 710万円未満	9,900円	9,900円	13,200円
D	15万4,500円未満	590万円未満	33,000円		0円

### 注 意 点

- ① 就学支援金 国(A)と就学支援金 県(B)は、本人に代わって学校が受け取り授業料に充てられます。
- ② 年収目安は、構成が両親・高校生・中学生の4人の場合で両親の一方に収入がある世帯設定です。
- ③ 親権者の一人が日本国内に住所を有したことがないなど、個人番号の指定を受けていない場合は就学支援金 国(A)月額9,900円のみとなります。
- ④ 保護者の離職等の事由により収入額が減少した場合に適用される家計急変制度があります。

### 3. その他の経費

施設設備費(年額)	72,000円	英語科 教材研究費(年額)	10,000円
P T A 会費(年額)	18,000円	音楽科 特別経費(年額)	11,000円
特別活動後援基金(年額)	10,000円	個人レッスン料(年額)	120,000円
生徒会費(年額)	10,000円	諸経費 1～3年次(年額)	15,000円
卒業諸経費(年額)	15,000円		

### 4. ipad 関連費用

本体・通信料等として毎月3,500円程度。付属品代として初年度4月に24,000円程度を徴収します。

## 5. 奨学金制度

### 1. 学校法人八戸聖ウルスラ学院奨学制度

- ① 本人がカトリック信者の場合、年間授業料と施設設備費を合計した額（国の就学支援金や県の就学支援費を差し引いた保護者負担分）の50%を免除する。また、入学後に、入学金を100%免除する。
- ② 本学院（幼稚園・中学校・高等学校）に兄弟姉妹で在学する場合、第2子以降の年間授業料と施設設備費を合計した額（高校の場合は国の就学支援金や県の就学支援費を差し引いた保護者負担分）の50%を免除する。
- ③ 学業成績の優秀な者（学力検査5教科400点以上の得点者）は、年間授業料と施設設備費を合計した額（国の就学支援金や県の就学支援費を差し引いた保護者負担分）の100%を免除する。
- ④ 教科外活動の優秀な者（硬式野球部・強化部等）は、年間授業料と施設設備費を合計した額（国の就学支援金や県の就学支援費を差し引いた保護者負担分）の50%～100%を免除する。また、入学金を100%免除する。（但し、硬式野球部は5名以内）
- ⑤ 所得が一定の基準内（青森県就学支援費補助金交付要項による）の世帯の者は、入学後に、入学金（県入学金補助金を差し引いた保護者負担分）を100%免除する。

### 2. 財青森県育英奨学会高等学校奨学金

保護者が青森県民で、学業、人物が優れているにもかかわらず経済的理由により就学が困難な高校生に対して、奨学金が貸与されます。

貸与月額：次のうち、奨学生が必要に応じて希望する月額

ア. 18,000円      イ. 23,000円      ウ. 30,000円      エ. 35,000円

返 還：無利子で、貸与終了後1年据置、貸与期間の3倍の期間内に返還

※他の都道府県にも同様の奨学制度があります。

### 3. その他の奨学金制度

その他、あしなが育英会や一般企業等の奨学制度があります。本校の担当者にお問い合わせください。

## 6. アクセス



公共交通機関

バス停留所「聖ウルスラ学院」は、学校玄関のすぐそばにあります。

◇JR八戸線・青い森鉄道・いわて銀河鉄道・新幹線をご利用の場合

『八戸駅』下車。バスのりば④番より、【南部バス】八戸ニュータウン及び聖ウルスラ学院行にて『聖ウルスラ学院』又は『高専前』下車。

◇八戸市営バス・南部バスをご利用の場合

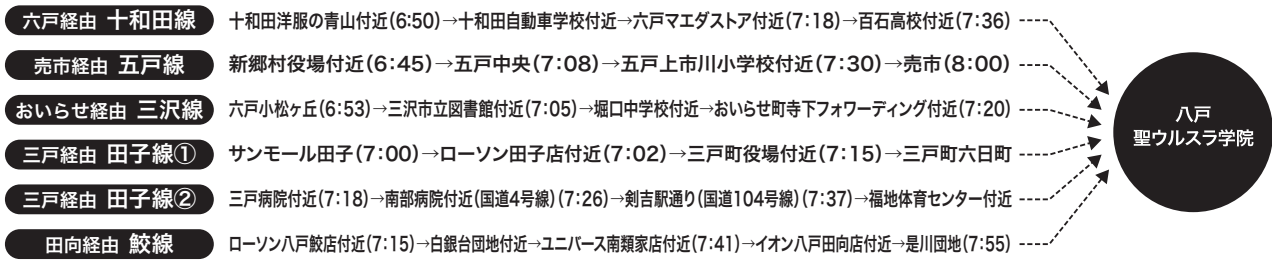
『聖ウルスラ学院』又は『高専前』を経由するバスにご乗車ください。  
バス停留所は学校敷地内にごございます。(一部『高専前』で乗降となる路線もあり)  
詳しくは各バス会社へお問合せください。



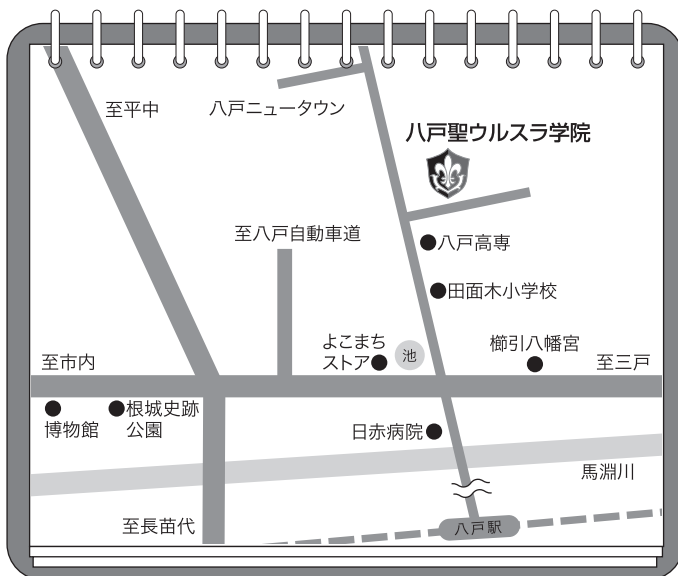
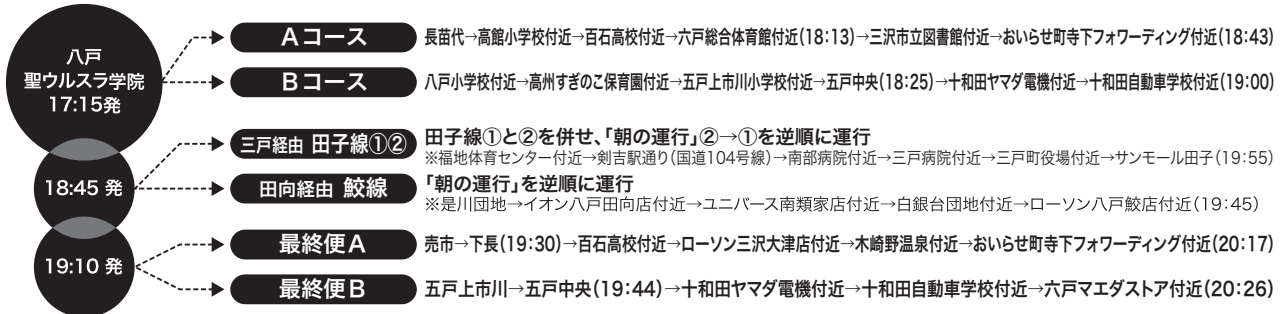
スクールバス

※スクールバス乗車料金、乗降場所等の詳細については、事務室へお問い合わせください。  
※各路線とも乗車定員があります。年度ごとの申込み状況により、路線・ルート、および通過予定時刻等、変更になる場合もございます。

朝の運行(各路線より学校着)



帰りの運行(学校発)



聖アンジェラ・メリチ  
聖ウルスラ修道会創立者